

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根：ポリエチレンフォーム t=35 外壁：吹付硬質ウレタンフォームA種1H t=20
☐ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	L E D 照明の採用
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光設備の導入
☐ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	
☐ 地 域 産 木 材 の 利 用	
☐ 節 水 型 設 備 の 設 置	
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☐ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
☒ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	各階に清掃用の散水栓設置
☒ 緑 化 の 実 施	敷地内に28.61㎡の緑地を計画
☐ 電気自動車等の充電設備の設置	
☒ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	1階に宅配ボックス設置
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)